

WebClass利用者講習会
テキスト3

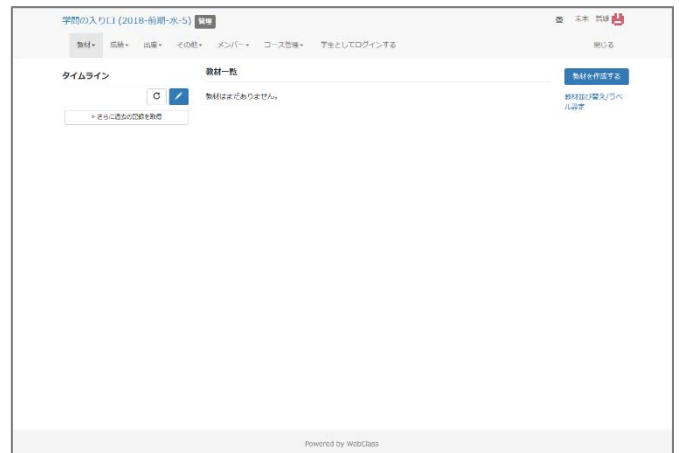
テストの作成と回答、 成績確認、削除

所要時間: 約 10 分

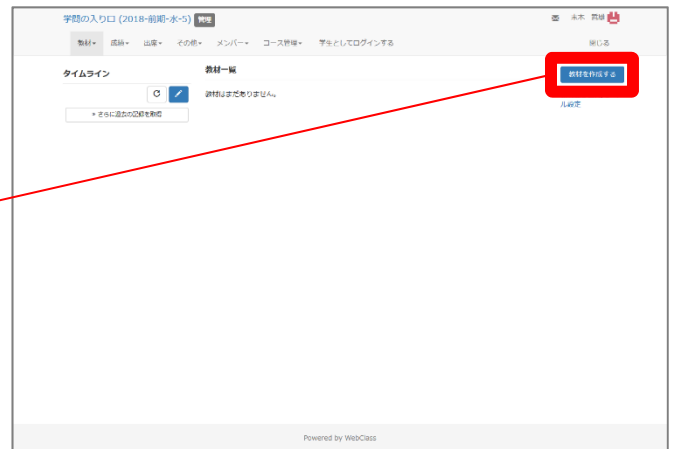
1. 教員モードでテストを作成しましょう

「テスト」は、オンライン上で試験を行うための機能です。単数選択、複数選択を始め、様々な回答形式の問題を作成できます。自動採点した上で一覧表を作ってくれるため、成績管理が楽になります。ランダム出題や日時制限、実行回数制限などのオプションも付いています。

(1) WebClassの「教材一覧画面」を表示します。



(2) 画面の右にある[教材を作成する]ボタンをクリックします。



→ 教材の種類を選択する画面が表示されます。



(3) 「テスト」の文字をクリックします。



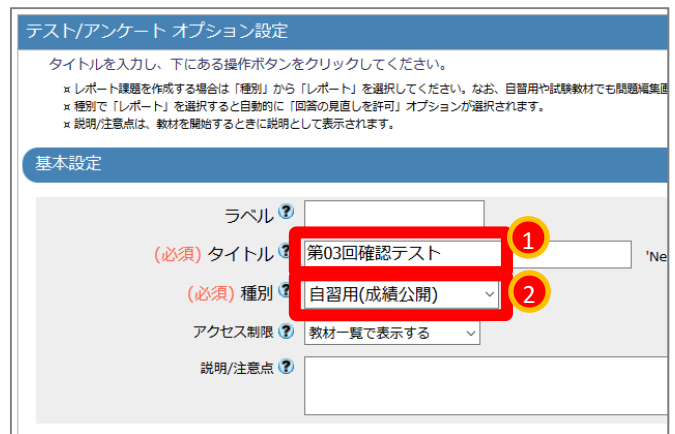
→ テストの「オプション」設定画面が表示されます。



(4) テストの「タイトル」を入力し、種別を選択します。

タイトルを「第03回確認テスト」にしました。
同じタイトルの教材が既に存在する場合は、
エラーになります。

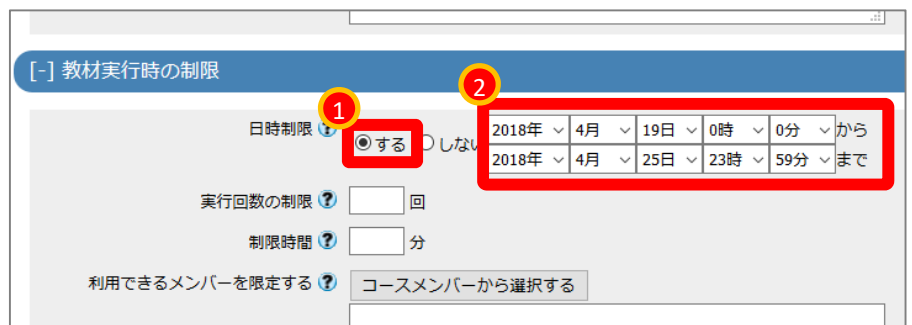
種別を「自習用(成績公開)」にしました。
種別の意味は から確認できます。



(5) 「日時制限」で「する」を選択し、テストを受けられる期間を設定します。

日時制限は必須ではない
ため、「しない」のままで、
構いません。

すぐ下でテストを受けられる
回数、制限時間、対象者を
設定できますが、ここでは
その制限はかけないことに
しました。



(6) 「問題表示」と「採点・結果表示」を設定します。

①ランダム出題：「する」

ここでは、作成した問題の中からランダムで出題することにしました。

②問題数：「5」問を抽出

作成した問題の中から5問を出題するようにしました。

③合格点：「100」点

確認テストのため、全問正解を要求することにしました。

④回答の見直しを許可：「する」

回答の見直しを許可すると、同じ学生が何度かやり直した場合、最新の回答だけが記録に残ります。

やり直し前の回答を残す必要がなければ、常に「許可する」の方を選びます。

The screenshot shows a configuration interface with three main sections:

- [-] 問題表示 (Question Display):** Includes settings for page layout (multiple pages), question numbers (hide/show), choice letters (1234), choice order (replace/keep), random question (checked), number of questions (5), and options for returning to previous questions, warnings for unanswered questions, and button visibility for 'close', 'conditional branching', and 'print'.
- [-] 採点・結果表示 (Scoring & Results Display):** Includes settings for the passing score (100), allowing answer review (checked), and displaying correct answers/explanations (all questions).
- [-] 他のコースメンバーへ回答を公開する (Share answers with other course members):** Includes a setting for publishing survey reports (hide).

Red boxes and numbers 1-4 highlight the 'ランダム出題' (1), '5' (2), '合格点の設定' (3), and '回答の見直しを許可' (4) settings.

(7) 下にスクロールし、[テスト作成:問題編集]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the bottom of the configuration interface with three buttons: 'テスト作成:問題編集' (highlighted with a red box), 'テスト作成:一括取込', and '取り消し'.

- (8) すぐに公開される旨の確認に対し、
[OK]ボタンをクリックします。



- (9) 問題を設定します。

- ①配点：「20」点

5問で100点にしたいので、
20点と入力しました。

- ②問題手入力：用意した問題文

問題文をテキスト入力しました。

- ③問題スタイル：「単数選択式」

選択肢から1つを選ぶ形式を採用しました。

- ④選択肢数：「4」

選択肢を4つにしました。

- ⑤選択肢：回答の候補となる単語・一文

選択肢をテキスト入力しました。

- ⑥正答【重要】

正答の番号にチェックをつけました。

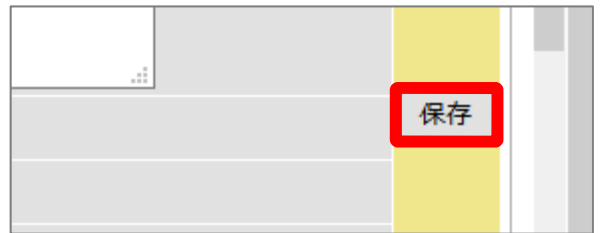
忘れると正解しても0点になるので注意する。

第03回確認テスト 問題 1

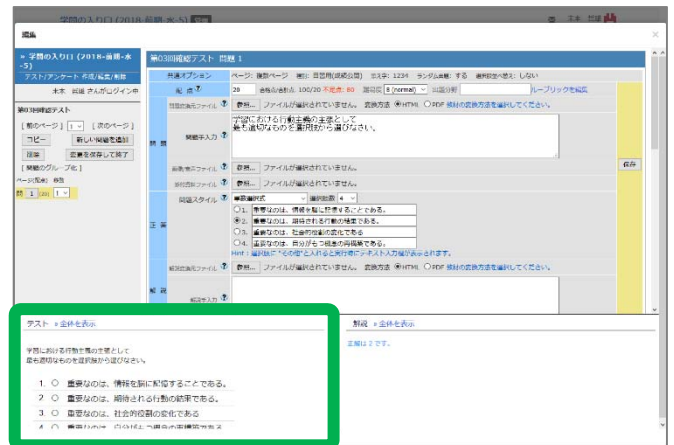
共通オプション	ページ: 複数ページ	種別: 自習用(成績公開)	添え字: 1234	ランダム出題: する	
配点 ?	20	合格点/合計点: 100/0	不足点: 100	難易度 B (normal)	出題分野
問題交換元ファイル ?	参照...	ファイルが選択されていません。 変換方法 <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF 教材の型			
問題	問題手入力 ?	学習における行動主義の主張として最も適切なものを選択肢から選びなさい。			
	画像/音声ファイル ?	参照... ファイルが選択されていません。			
	添付資料ファイル ?	参照... ファイルが選択されていません。			
正答	問題スタイル ?	単数選択式	選択肢数 4		
		<input type="radio"/> 1. 重要なのは、情報を脳に記憶することである。 <input checked="" type="radio"/> 2. 重要なのは、期待される行動の結果である。 <input type="radio"/> 3. 重要なのは、社会的役割の変化である。 <input type="radio"/> 4. 重要なのは、自分もつ概念の再構築である。			
		Hint: 選択肢に "その他" と入れると実行時にテキスト入力欄が表示されます。			
	解答交換元ファイル ?	参照... ファイルが選択されていません。 変換方法 <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF 教材の型			

(10) 画面右にある[保存]ボタンをクリックします。

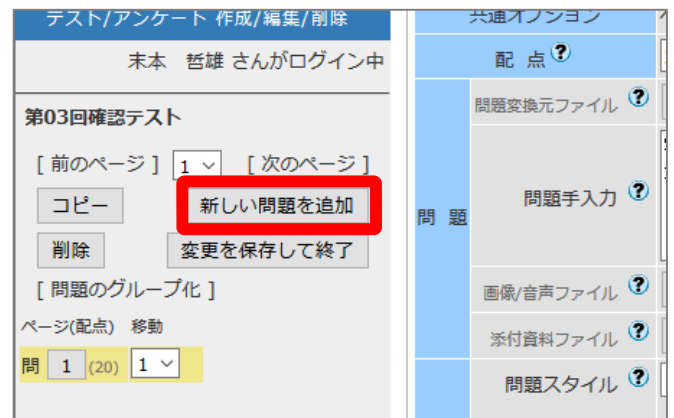
画面が小さい場合、
右にスクロールする必要があります。



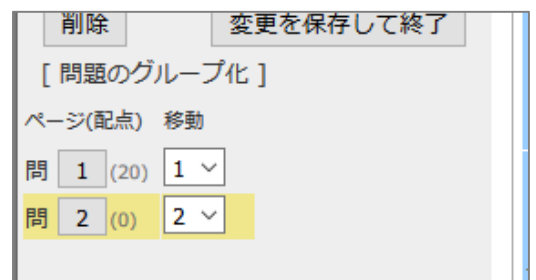
→ 画面左下にプレビューが表示されます。



(11) 画面左にある[新しい問題を追加]ボタンをクリックします。



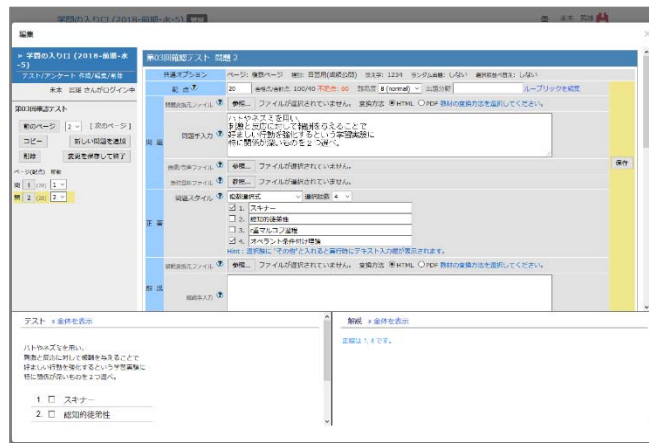
→ 2問目のページが作成されます。



(12) 同じように、2問目を作成します。

右図は「複数選択」で、正解を2つ入れました。

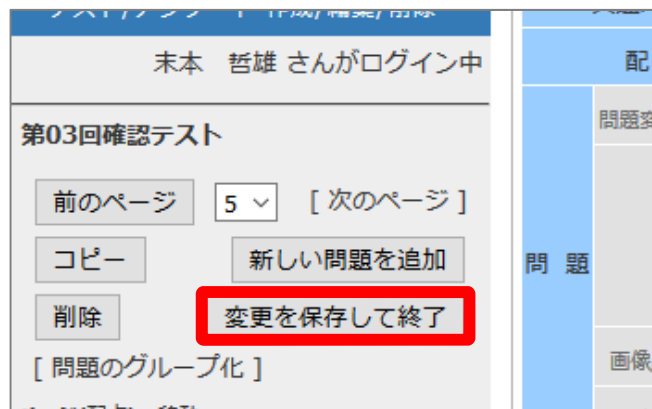
配点を忘れないようにしましょう。



(13) 同様に、5問以上を作成します。



(14) 画面左にある[変更を保存して終了]ボタンをクリックします。



→「公開状況画面」が表示されます。

緑枠内の部分に、日時制限などのオプション設定が記載されています。

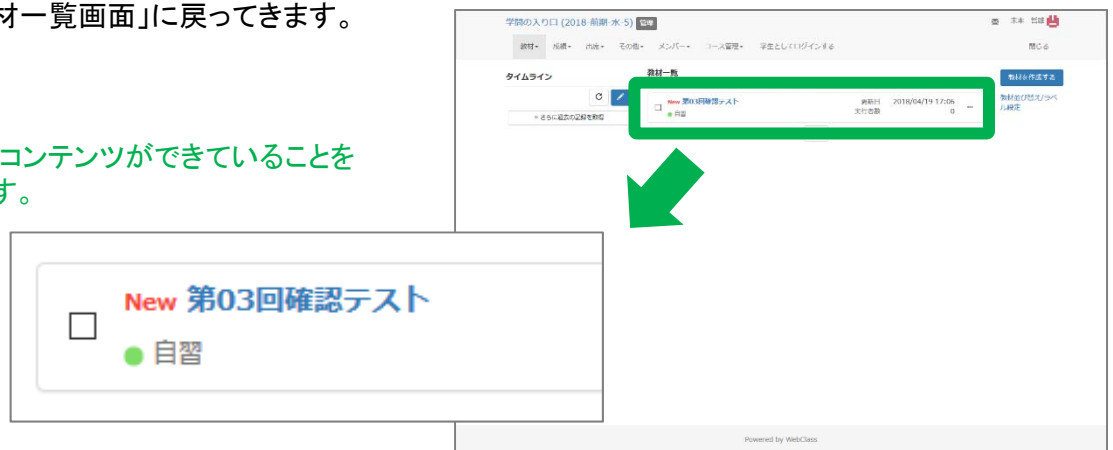


(10)画面左上の 授業名をクリックします。



→ 最初の「教材一覧画面」に戻ってきます。

「自習」のコンテンツができていることを確認します。



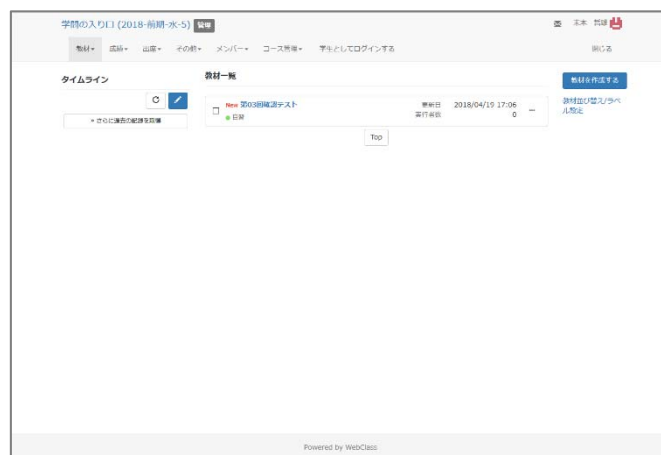
テストを設置する操作は以上です。

今回は自習用でしたが、期末試験などで利用する場合は、「試験」を選ぶなど、2-3ページにあるオプション設定で最適な条件を選んで下さい。

2. 学生モードでテストに回答しましょう

(1) WebClassの「教材一覧画面」を表示します。

現在は教員モードです。



(2) 画面上の「学生としてログインする」をクリックします。

教員モードから学生モードに切り替えます。

学生モードでは操作できる項目が減ります。



→ 学生モードの画面が表示されます。

「学生モード」の表示が目印です。



(3)「テスト」の教材名をクリックします。



(4) [開始]ボタンをクリックします。



(5) 再び[開始]ボタンをクリックします。

教員が時間制限などの追加オプションを設定していると、この画面が表示されます。

タイトルだけを入力し、標準設定のままだとこの画面は表示されません。

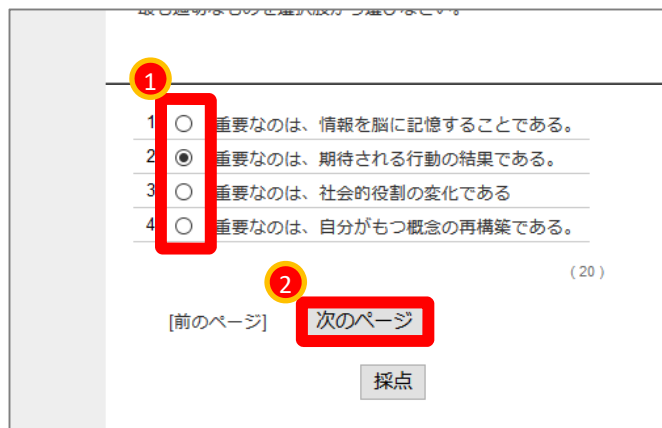


ここに追加オプションが記載されています。

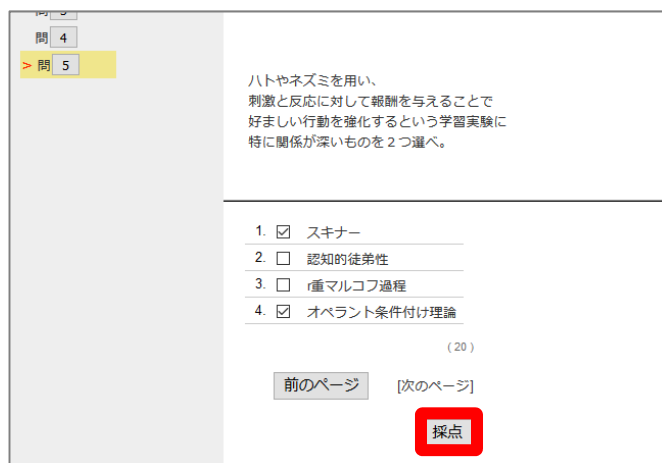
→ 第1問が表示されます。



(6) 問いに回答し、[次のページへ]ボタンをクリックしていきます。

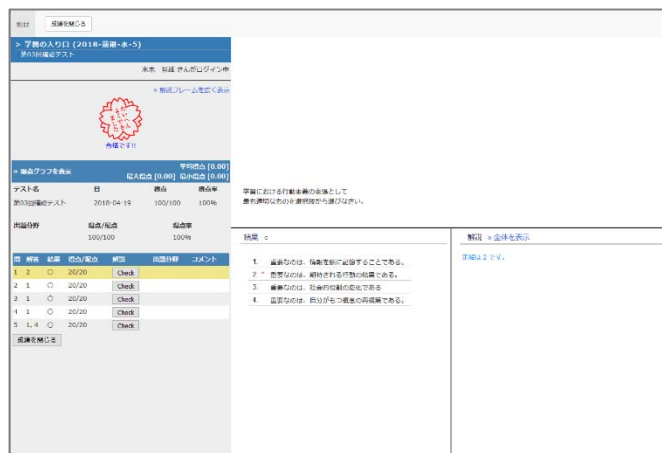


(7) 最後の問題に解答したら、[採点]ボタンをクリックします。



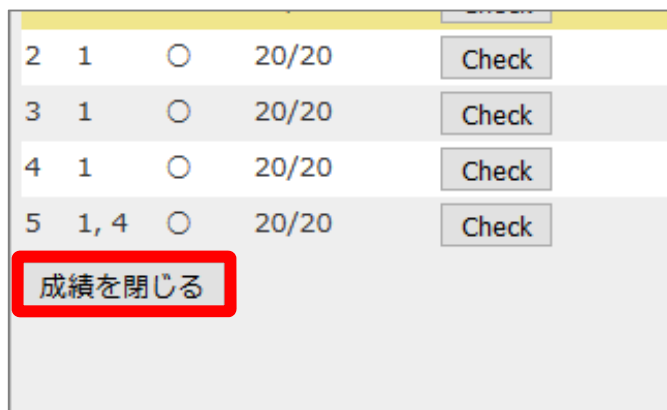
→ 自動採点の結果が表示されます。

[Check]ボタンを押すと、
設問ごとの詳細が見られます。



(8) 画面左下の[成績を閉じる]ボタンをクリックします。

[成績を閉じる]ボタンは画面左上にもあります。



→ 最初の「教材一覧画面」に戻ってきます。



(9) 画面上の「管理者に戻る」または画面左の学生モード[解除]をクリックします。

どちらでも構いません。



(10) 教員モードに戻ったことを確認します。

教員モードには **管理** と「学生としてログインする」があります。



学生モードでテストに回答する操作は以上です。

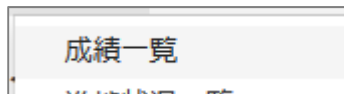
3. 教員モードでテスト結果を確認しましょう

(1) 「教材一覧画面」を表示します。

現在は教員モードです。



(2) 画面上にある「成績」タブから「成績一覧」をクリックします。



(3) 自動採点された結果の一覧が表示されます。

現時点では、テストが1つしかないので、1列だけ表示されています。

先ほど自分で回答しましたが、教員アカウントはこの表に並びません。

Mail	氏名	学籍番号	数字部分	合計
				0

受講生が複数のテストに回答していくと・・・ (旧バージョンの画面を表示しています)

→ 右図のような成績一覧が表示されます。

テストの結果が自動採点され、
個人ごとの得点を総得点が表示されます。

青は合格点、赤は不合格点を示しています。
未回答の学生は「未」で示されます。

「済」はアンケートに回答済を表しています。

氏名	ユーザID 数字部分	復習テスト1	「学生3」レポートの提出窓口	「学生4」アンケートの提出窓口	「学生5」テストの実施	出席	遅刻	欠席	合計
		未済	未済	未済	未済	未済	未済	未済	
Ozawa Shigeto	ozawa	未	未	未	未	0[0]	0[0]	0[0]	0
学生1	student01	未	未	[済]	[60]	0[0]	0[0]	0[0]	60
学生2	student02	未	未	[済]	[20]	0[0]	0[0]	0[0]	20
学生3	student03	未	未	[済]	[20]	0[0]	0[0]	0[0]	20
学生4	student04	未	未	[済]	未	0[0]	0[0]	0[0]	0
学生5	student05	未	未	[済]	[20]	0[0]	0[0]	0[0]	20
学生6	student06	未	未	[済]	[40]	0[0]	0[0]	0[0]	40
学生7	student07	未	未	[済]	未	0[0]	0[0]	0[0]	0
学生8	student08	未	未	[済]	[40]	0[0]	0[0]	0[0]	40
学生9	student09	未	未	[済]	[0]	0[0]	0[0]	0[0]	0
学生10	student10	未	未	未	未	0[0]	0[0]	0[0]	0
学生11	student11	未	未	未	未	0[0]	0[0]	0[0]	0

(a) 詳細を確認するため、点数部分をクリックします。

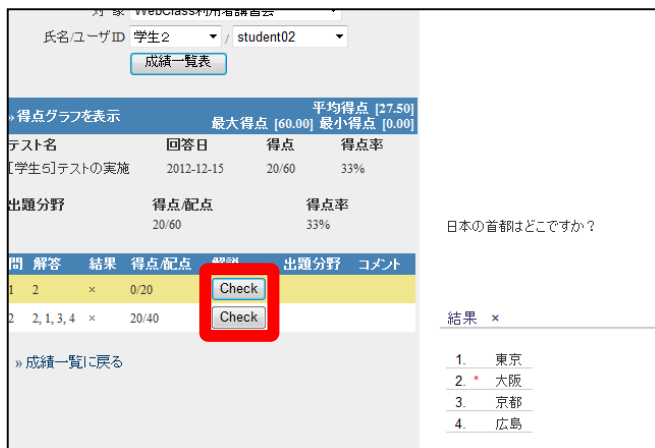
個人の回答結果の詳細を確認しにいきます。

未	未	0[0]	0[0]
[済]	[60]	0[0]	0[0]
[済]	[20]	0[0]	0[0]
[済]	[20]	0[0]	0[0]
[済]	未	0[0]	0[0]

(b) [表示]ボタンをクリックします。

成績一覧に戻る			
検索条件			
テスト名	[学生5]テストの実施		
対象	WebClass利用者講習会		
氏名/ユーザID	学生2	/	student02
試験結果一覧			
回答日	回答時刻	得点	詳細
2012-12-15	06:58:15	20	表示

(c) [Check]ボタンをクリックし、
設問に対応する結果が右画面に表示されます。



(d) 「成績一覧に戻る」の文字をクリックする。

どちらをクリックしてもよい

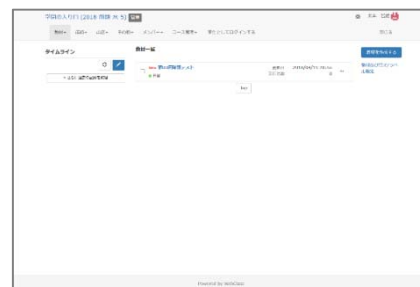


次から
操作再開

(4) 画面右上にある「このウィンドウを閉じる」の
文字列をクリックする。



(5) 最初の「教材一覧画面」に戻ります。



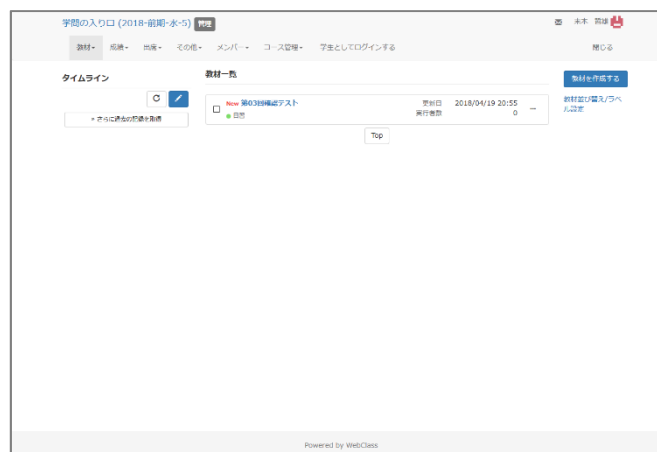
教員モードでテスト結果を確認する操作は以上です。

4. 教員モードでテストを削除しましょう

作成したテストを削除します。同時にそのテストの結果も削除されます。

(1) 「教材一覧画面」を表示します。

現在は教員モードです。



(2) 削除したい教材の右にある「・・・」をクリックし、表示されるメニューから「削除」をクリックします。



(3) [削除]ボタンをクリックします。



複数の「テスト」を一括で削除したい場合は、
左のチェックボックスに印をつけた際に画面右に表れるメニューを使います。

教材一覧

<input type="checkbox"/>	New 第03回確認テスト ● 自習	更新日 2018/04/19 20:55	実行者数 0	...
<input type="checkbox"/>	New 第03回欠席者用テスト ● 自習	更新日 2018/04/19 21:59	実行者数 0	...

教材を作成する

教材並び替え/ラベル設定

Top

教材一覧

<input checked="" type="checkbox"/>	New 第03回確認テスト ● 自習	更新日 2018/04/19 20:55	実行者数 0	...
<input checked="" type="checkbox"/>	New 第03回欠席者用テスト ● 自習	更新日 2018/04/19 21:59	実行者数 0	...

教材を作成する

2件の教材を選択しています

公開/非公開設定

コピー

エクスポート

別コースにリンク

別コースにコピー

削除

Top

教員モードでテストを削除する操作は以上です。

- これでWebClassの操作を終える場合は、
画面右上にある[閉じる]の文字をクリックします。

